

前	奏	黙想			
頌	栄	28	わがたま、たたえよ	祈	禱
祈	禱			讃	美歌 121
信仰告白	使徒信条	566		献	金
聖	書	哀歌 2:20~22		讃	詠 547
		ルカによる福音書 23:34		主の祈り	564
讃	美歌	54	よろこびの日よ	頌	栄 543
説	教	『主よ、目を留めて見てください』		祝	禱
		及川信 牧師 (山梨教会)		後	奏

私たちは様々なフェイクニュースに囲まれています。現実と同じことでも、誰が伝えたかで正反対の意味になります。だから、私たちは何を信じたら良いのか分からなくなります。とりあえず、自分が属しているらしい陣営が報道することを信じている感じがします。しかし、それはどうしたって一面的なものであることは否めません。

そういう状況の中で生きている私たちキリスト者は、何に拠って立つのか。そういうことをしばしば考えます。それは、私たちが信じている神とは、どういう神なのか。私たちは何をすべき者として立てられているのかを考えるとということです。

今日の礼拝の中で、ご一緒に考えることが出来ますことを感謝しています。本日の聖句と、説教の中で引用するであろう聖句を挙げさせていただきます。(及川信牧師)



2:20 主よ、目を留めてよく見てください。これほど懲らしめられた者がありませんか。女がその胎の実を／育てた子を食べ物にしているのです。祭司や預言者が／主の聖所で殺されているのです。2:21 街では老人も子供も地に倒れ伏し／おとめも若者も剣にかかって死にました。あなたはついに怒り／殺し、屠って容赦されませんでした。2:22 祭りの日のように声をあげて脅かす者らと呼ばし／わたしを包囲させられました。主が怒りを発したこの日に／逃げのびた者も生き残った者もなく／わたしが養い育てた子らは／ことごとく敵に滅ぼされてしまいました。(哀歌 2 : 20~22)

9:20 わたしが正しいと主張しているのに／口をもって背いたことにされる。無垢なのに、曲がった者とされる。9:21 無垢かどうかすら、もうわたしは知らない。生きていたくない。9:22 だからわたしは言う、同じことなのだ、と／神は無垢な者も逆らう者も／同じように滅ぼし尽くされる、と。9:23 罪もないのに、突然、鞭打たれ／殺される人の絶望を神は嘲笑う。9:24 この地は神に逆らう者の手にゆだねられている。神がその裁判官の顔を覆われたのだ。ちがうというなら、誰がそうしたのか。(ヨブ 9 : 20~24)

24:4 乏しい人々は道から押しよせられ／この地の貧しい人々は身を隠す。24:5 彼らは野ろぼのように／荒野野に出て勞し、食べ物を探し／荒れ地で子に食べさせるパンを捜す。24:6 自分のものでもない畑で刈り入れをさせられ／悪人のぶどう畑で残った房を集める。24:7 着る物もなく裸で夜を過ごし／寒さを防ぐための覆いもない。24:8 山で激しい雨にぬれても／身を避ける所もなく、岩にすがる。24:9 父のない子は母の胸から引き離され／貧しい人の乳飲み子は人質に取られる。24:10 彼らは身にまとう物もなく、裸で歩き／麦束を運びながらも自分は飢え 24:11 並び立つオリーブの間で油を搾り／搾り場でぶどうを踏みながらも渴く。24:12 町では、死にゆく人々が呻き／刺し貫かれた人々があえいでいるが／神はその惨状に心を留めてくださらない。(ヨブ 24 : 4~12)

23:34 そのとき、イエスは言われた。「父よ、彼らをお赦しください。自分が何をしているのか知らないのです。」人々はくじを引いて、イエスの服を分け合った。(ルカ 23 : 34)

本日は山梨分区聖日で、分区内諸教会が一斉に講壇交換します。八ヶ岳教会には、山梨教会の及川信牧師をお迎えして礼拝を献げます。山本牧師は山梨教会へ。礼拝後に軽食を用意していますので、皆さん気軽に及川牧師を囲んで語り合ってください。歓談の場の進行は、長崎牧師にお願いしました。6/19(月)10:00~11:30 甲府での八ヶ岳教会聖書研究会(山梨 YMCA)。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。